

令和7年度 年間指導計画（評価計画） 社会3年

1 評価の観点及びその趣旨

観 点		趣 旨	
		歴史的分野	市民的分野
①	知識・技能	歴史を学ぶ楽しさを実感しながら、人権尊重の意義や、個人と社会との関わり、持続可能な社会のあり方などについて、確かな理解とそれを活用する力が身に付いている。	現代社会についての見方や考え方の基礎・現代の社会生活及び政治や経済の基本的な考え方、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを理解し、その知識を身に付けている。 統計や新聞、映像など現代の社会的事象に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。
②	思考・判断・表現	歴史的事象を多面的にとらえる中で、多様な見方・考え方を深めるとともに、各時代の特色や時代の転換、現代との関わりについて考察し、自分の言葉で表現している。	現代の社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や役割、相互の関連などを多面的・多角的に考察し、様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。
③	主体的に学習に取り組む態度	自らが生活する地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心をもって、身近な地域の歴史について、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	現代の社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、広い視野に立ってよりよい社会を考え公民としての自覚をもって責任を果たそうとする。

2 年間指導計画

月	分野	単元	学習事項(指導内容)	時数	観点	評価規準	評価方法
4	歴史的 分野	近代の産業と文化の発展	<ul style="list-style-type: none"> 近代産業を支えた糸と鉄 工業化のかげで 西洋文化と伝統文化 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 近代産業の発展による国民生活の変化や近代文化に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 産業革命が国民生活に与えた影響について、経済の変化と人々の生活の変化とのかわりから多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 グラフや地図から産業の発展を読み取ったり、近代文化の特色を様々な資料を活用し、図表にまとめたりしている。 殖産興業政策の下で進展した我が国の近代産業が、産業革命を経て発展したことや、それともなる国民生活の変化について理解している。また、西洋文化の影響を受けた新しい近代文化が形成されたことを理解している。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
5		第一次世界大戦と民族独立	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスまでには帰れるさ 成金の出現 パンと平和、民主主義を求めて 不戦の誓い わきあがる独立の声 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦と大戦後の世界や日本の動向に対する関心を高め、大戦を引き起こした要因や、大戦後世界平和実現のために世界や日本が取り組んだ努力について意欲的に追究しようとしている。 欧米列強や日本が推し進めてきた政策や、民族独立、大戦の状況、大戦後の世界や日本の動向など多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 第一次世界大戦と大戦後の世界に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 第一次世界大戦の背景や戦後の様子、大戦後の世界の動向について関心を持ちながら理解し、その知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
6		大正モクラシー	<ul style="list-style-type: none"> 憲政の本義を説いて デモクラシーのうねり モボ・モガの登場 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第一次世界大戦後の日本の動きに対する関心を高め、政治面・社会面・文化面から意欲的に追究しようとしている。 第一次世界大戦後の日本の動きを、政治・社会・文化を関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 大正時代の政治・社会・文化に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 大正時代の特色について、政治・社会・文化を関連付けながら理解しその知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
7	日本の民主化と冷戦	恐慌から戦争へ	<ul style="list-style-type: none"> 独裁者の出現 日本を襲う不景気 満州は日本の生命線 軍部の台頭 ぜいたくは敵だ 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦前の世界や日本の動向に対する関心を高め、世界平和の実現を旨とした国際社会の勃興や、戦争に向って行く世界と日本の情勢について意欲的に追究しようとしている。 第二次世界大戦前の複雑な国際情勢について、経緯や政治の動きを結び付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 第二次世界大戦前の世界と日本に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 第二次大戦を引き起こした要因、世界恐慌による世界経済の悪化や各国の社会の混乱、それに伴う政治体制の変化に関心を持ちながら理解しその知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
7		第二次世界大戦と日本の敗戦	<ul style="list-style-type: none"> 枢軸国と連合国の戦い 米・英への宣戦布告 欲しがりません勝つまでは 軍国主義の敗北 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦の開始から終戦までの世界と日本の動向に対する関心を高め、戦争の歴史を学ぶなかで、平和の大切さや世界平和を実現するために必要な努力について考えようとしている。 第二次大戦での各国の動き、欧州戦線、日中戦争、太平洋戦争を開戦時から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。また、大戦の考察を通じ、平和の大切さや世界平和を実現するために必要な努力について思いを深めている。 第二次世界大戦の戦況や被害、戦時下の生活に関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 第二次世界大戦からましましについて、日本と世界の動向を関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。また、第二次世界大戦のあつた大きな被災者犠牲者もたらした戦争であったことを理解している。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
7		日本の民主化と冷戦	<ul style="list-style-type: none"> 敗戦からの再出発 平和国家をみざして 冷たい戦争の始まり 独立の回復 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 第二次世界大戦後の日本の変化に対する関心を高め、新しい日本の建設がどのように進められたのか意欲的に追究しようとしている。 冷戦、日本の民主化と再建の過程、国際社会への復帰や第二次世界大戦後の諸改革の特色について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 冷戦、日本の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などに関する様々な資料を活用し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 世界の動向のなかで新しい日本の建設が進められたことを理解し、その知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)

9	歴史	世界の多極化と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・自主・独立・平和を求めて ・国際関係の変化 ・高度経済成長の光とかげ ・わが家にテレビがやってきた 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・1960年代以降の世界と日本の動向に対する関心を高め、国民の生活ぶりのよさに向いていったのか意図的に道筋よとしている。 ・国際社会のなかで日本が果たす役割を多面的・多角的に考察し、これらどのように社会にかかわればよいか自分なりに表現している。 ・高経歴局長や石油危機、国際社会や国民生活のなかの事例などに関する様々な資料を活用し、説き取り区画にまとめたりしている。 ・1960～70年代の世界と日本の動きをとらえ、我が国の経済や科学技術が急速に発展し国民生活が向上したことを理解している。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		冷戦の終結とこれからの日本	<ul style="list-style-type: none"> ・民主化のうねりと国際社会の変化 ・泡のようにふくらむ経済 ・私たちの生きる時代へ ・未来をひらくために 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦終結後の世界と日本の動向に対する関心を高め、未来に向けて社会に残されている様々な課題、自分のなかの事例について意図的に道筋よとしている。 ・国際社会のなかで日本が果たす役割を多面的・多角的に考察し、これらどのように社会にかかわればよいか自分なりに表現している。 ・冷戦終結後の世界と日本の動向や、社会に残されている環境人権・平等などの課題に関する情報活用、説き取り区画にまとめたりしている。 ・冷戦終結後の世界と日本の動向と関連するから、国際社会において日本の役割や環境人権・平等などをめぐる様々な課題を理解し、その知識を身に付けている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
10	公民	現代社会の特色と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会に向けて ・グローバル化 ・少子高齢化 ・情報化 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・現代日本の特色として少子高齢化、情報化、グローバル化などが見られることについて理解している。 ・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、グローバル化、少子高齢化、情報化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察、表現している。 ・私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		私たちの生活と文化	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活と文化の役割 ・伝統文化の継承と新たな文化の創造 ・多様な文化の意義 	4	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における文化の意義や影響について理解している。 ・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、文化の継承と創造の意義について多面的・多角的に考察、表現している。 ・文化の特色について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		現代社会の見方や考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・社会集団の中で生きる私たち ・決まりをつくる目的と方法 ・効率と公正 ・決まりの見直し 	5	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて決まりを見直す意義について、身の回りでルールが変わった例を通して理解している。 ・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。 ・人間は本来社会的存在であることを基に、個人の尊厳と両性の本質的平等、契約の重要性やそれを守ることの意義及び個人の責任について理解している。 ・ルールを見直す際の見直し方について対立と合意、効率と公正に着目して考察している。 ・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通じた個人と社会との関係、決まりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		人権と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ・人権の歴史と憲法 ・日本国憲法とは ・国民主権と私たちの責任 ・平和主義の意義と日本の役割 ・基本的人権と個人の尊重 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることや、日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。 ・基本的人権の保障に必要なことを、法の下での平等に着目して考察している。 ・基本的人権の保障に必要なことを、個人の尊重や法の下での平等と関連付けて、適切に表現している。 ・具体的な事例を基に、日本国憲法が大切にされてきた理由を、自らの学習を振り返りながら粘り強く考察することを通して、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		人権と共存社会	<ul style="list-style-type: none"> ・平等権① 共生社会を目指して ・平等権② 共生社会を目指して ・自由権 自由に生きる権利 ・社会権 豊かに生きる権利 ・人権を確実に保障するための権利 ・「公共の福祉」と国民の義務 	7	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、日本国憲法において、人権保障が大切にされている理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現している。 ・憲法の人権保障によって、だれのどのような権利が守られているかについて、具体的な事例を基に、自らの学習を振り返りながら粘り強く考察することを通して、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
12		これからの人権保障	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい人権① 産業や科学技術の発展と人権 ・新しい人権② 情報化の進展と人権 ・グローバル社会と人権 	4	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中で、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ・人権上の課題の解決に取り組む組織と、になっている役割について考察している。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現している。 ・具体的な事例を基に、新しい人権が認められてきた理由の考察に自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)
		現代の民主政治	<ul style="list-style-type: none"> ・政治と民主主義 ・選挙の意義と仕組み ・政党の役割 ・マスメディアと世論 ・選挙の課題と私たちの政治参加 	6	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	ワークシート 定期考査 小テスト 授業の様子 (観察)

		<p>国の政治の仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会の地位と仕組み ・国会① 法律の制定と予算の議決 ・国会② 行政の監視 ・行政の仕組みと内閣 ・行政の役割と行政改革 ・裁判所の仕組みと働き ・裁判の種類と人権 ・私たちの司法と裁判員制度 ・三権の抑制と均衡 	10	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割について、また、国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して国の政治の在り方について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・国の政治の在り方について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
1	地方自治と私たち	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治の考え方と役割 ・地方自治の仕組み ・地方公共団体の課題 ・住民参加の拡大と私たち 	5	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地方自治の基本的な考え方や地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。 ・住民の声を生かした政治を実現するために、どのような取り組みがなされるべきか考察している。 ・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、地方自治の課題とその解決策について対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察し、表現している。 ・地方自治について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
	消費生活と市場	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの消費生活 ・契約と消費生活 ・消費者の権利を守るために ・消費生活を支える流通 	5	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な消費生活を中心に経済活動の意義について理解している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、消費生活や流通に関する様々な事例に基づき、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら精進取組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
	生産と労働	<ul style="list-style-type: none"> ・生産活動と企業 ・企業の種類 ・株式会社の仕組み ・労働の意義と労働者の権利 ・労働環境の変化と課題 	6	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の生産活動の仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働組合の意義及び労働基準法の内容について理解している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、社会生活における職業の意義と役割及び勤労者労働者の改善について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら精進取組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
	市場経済の仕組みと金	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済と価格の決め方 ・価格の働き ・貨幣の役割と金融 ・銀行と新しい金融 ・景気と金融政策 ・グローバル経済と金融 	7	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市場経済の基本的な考え方について理解している。その際、市場における価格の決め方や資源の配分について理解している。 ・現代の生産や金融などの仕組みや働きについて理解している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、個人や企業の経済活動における役割と責任について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら精進取組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
	財政と国民の福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活と財政 ・財政の役割と課題 ・社会保障の仕組みと課題 ・少子高齢化と財政 	5	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会資本の整備、少子高齢化における社会保障の充実と安定、消費者の保護について、それぞれの意義を理解している。 ・財政及び租税の意義、国の財政の義務について理解している。 ・社会保障制度の充実と経済成長の両立を難しく、理屈をわかりやすく考察している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、市場の働きと関係する様々な問題に関して、国や地方の担い手としての役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら精進取組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
			<ul style="list-style-type: none"> ・公害の防止と環境の保全 ・経済の持続可能性と真の豊かさ 	3	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的な豊かさの基盤としての自然環境の重要性を理解している。 ・公害の防止と環境の保全について、その意義を理解している。 ・これからの社会に必要な豊かさについて考察している。 ・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目し、市場の働きと関係する様々な問題に関して、国や地方の担い手としての役割について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。
2	国際社会の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会における国家 ・領土をめぐる問題の現状 ・新興国の台頭と経済格差 ・国際連合の仕組みと役割 ・国際的な経済制度 	6	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際連合の観点から、国家間の相互の互恵の尊重と協力、国際連合を柱とする国際機構などの役割が大切であることを理解している。 ○1節の学習内容を基に、領土領海、領空を含む、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。 ・対立と合意、効率と公正、協風、持続可能性などに着目して、国家や国際連合、地域主義などの国際社会が抱える課題について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・主権国家や国際連合、地域主義など、国際社会の様々な主体について関心をもち、主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
	さまざまな国際問題	<ul style="list-style-type: none"> ・貧困問題 ・難民問題 ・地球環境問題 ・気候変動と資源・エネルギー問題 ・平和な世界に向けて 	6	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地産地消を、「新しい戦争」と呼ぶ理由について、これまでの戦争との違いを理解している。 ・貧困、難民、地球環境、資源・エネルギーなどの課題の解決のために経済的・技術的協力が大切であることを理解している。 ・戦争のない世界を実現するために必要な取り組みを協風の観点から考察し、構想している。 ・対立と合意、効率と公正、協風、持続可能性などに着目して、国際問題やその解決策について多面的・多角的に考察し、表現している。 ・国際社会の様々な問題について関心をもち、日本の果たすべき役割を主体的に考え、また、個人として主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>
	これからの地球社会と日本	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と協力する日本 ・より良い地球社会を目指して 	3	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら精進取組み、主体的に社会に関わろうとしている。 ・対立と合意、効率と公正、協風、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全保障、国際連合を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察し、構想し、表現している。 ・世界平和と人類の福祉の増大について、国際社会が見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら精進取組み、主体的に社会に関わろうとしている。 	<p>ワークシート</p> <p>定期考査</p> <p>小テスト</p> <p>授業の様子</p> <p>(観察)</p>